制定年月：平成15年3月

名称：電気抵抗法によるコンクリート用スラグ細骨材の密度および吸水率試験方法（案）(JSCE-C506-2003)

Test method for density and water absorption of slag fine aggregate for concrete by measurement of electric resistance

適用範囲

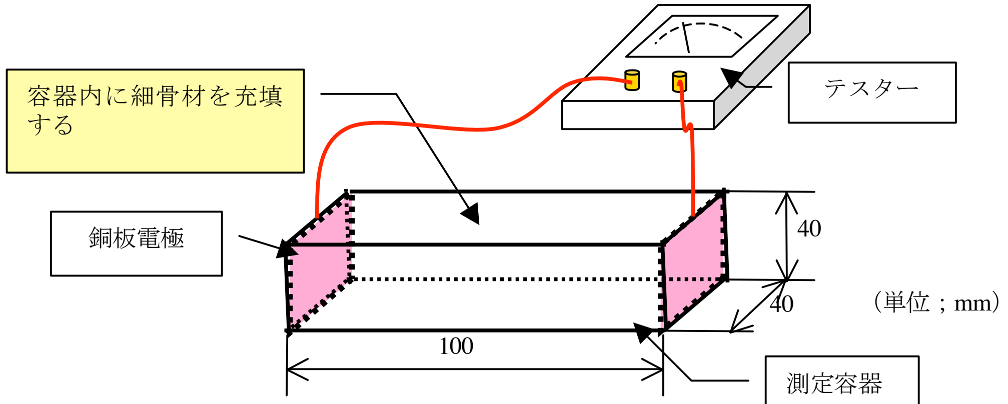
この規準は、JIS A 1109に規定するフローコーンによる表面乾燥飽水状態の判定が困難と予想されるコンクリート用スラグ細骨材の密度および吸水率の試験方法について規定する。

使用器具

＊はかり
＊ピクノメータ
＊アナログテスタ
＊電気抵抗値測定容器
＊突き棒
＊塩化ナトリウム試薬
＊かくはん用密封容器
＊乾燥防止フィルム
＊乾燥機

細骨材の吸水率および密度の測定手順

＊試料を24時間吸水させる。
＊乾燥過程における高含水状態（3水準以上）および低含水状態（3水準以上）の試料（計6水準以上）について、含水率および測定容器に所定の方法で充てんした試料の電気抵抗値を測定する。なお、電気抵抗値測定用試料には、所定の方法で粒状のNaClを添加しておく。
＊含水率（算術目盛）と電気抵抗値（常用対数目盛）の関係を整理し、高含水状態および低含水状態のデータ群をそれぞれ最小自乗法で直線近似する。
＊2直線の交点における含水状態を表乾状態とし、このときの含水率を試料の吸水率とする。
＊試料の表乾および絶乾密度は、表面水が存在する状態の試料を用い、ピクノメータ法によって試験し、試料の含水率と電気抵抗法で得られた吸水率を用いて計算する。



電気抵抗測定容器および測定装置の一例